

麻疹の流行にご注意ください

2024年3月現在、全国で麻疹（はしか）の感染者が確認されています。

空気感染のほか、飛まつや接触を通じて広がることもあり、**感染力が極めて強い**ため、**免疫がない場合、感染者と同じ室内にいただけでほぼ確実に感染すると**されています。

まわりの人に免疫がなく、感染対策がとられない場合、患者1人から何人に感染を広げるかを示す「基本再生産数」は「**12から18**」とされ、「**2から3**」ほどとされてきた新型コロナウイルスなどより、感染力は格段に強いとされています。

【主な症状】

熱は2日ほどでいったん下がったあと再び上がるのが特徴で、40度近くまで上がり、発熱は1週間ほど続く

発疹は症状が出始めてから数日たないと出ないため、最初のうちは、麻疹と判断しにくいこともある



麻疹を疑う症状（発熱、咳、鼻水、身体の発疹）がある、または麻疹にかかった人と接触し、
当院を受診される際には、**必ず来院前に代表電話に連絡をし、**
来院時は **担当スタッフ対応まで外で待機のみ**でお願いいたします。



お問い合わせの多い内容 Q&A

Q1 妊娠中でも麻疹のワクチンは接種できますか

A1 妊娠をしている女性および妊娠している可能性がある女性はワクチンを受けることができません

Q2 もし、妊娠中に麻疹に罹ったらどうなりますか

A2 妊娠中に麻疹にかかると流産や早産を起こす可能性があります

妊娠前であれば未接種・未罹患の場合、ワクチン接種を受けることを積極的に検討すべきですが、既に妊娠しているのであればワクチン接種を受けることが出来ませんので、**麻疹流行時には外出を避け、人込みに近づかないようにするなどの注意が必要**です。

また、同居者が麻疹にかかる可能性（例えば麻疹の感染歴がなく、麻疹ワクチンの2回接種が明らかでない者で、麻疹ウイルスに曝露される可能性が高い者など）について確認し、可能性が高い場合は同様に麻疹流行時には外出を避け、人込みに近づかないようにするなど注意をしてください。

Q3 愛育病院で妊娠初期に検査した抗体価は何を調べていますか

A3 妊娠初期の検査では風しんの抗体価を調べています

お手元の検査結果をご確認ください。当院では妊娠初期に麻疹の抗体価は調べておりません。

Q4 前回の分娩後に愛育病院で何かワクチンを打ってもらいましたが、そこに麻疹ワクチンは含まれていますか

A4 MRワクチンを接種された場合は 麻疹含有ワクチンです

当院では妊娠初期の検査で風しんの抗体価が基準を満たしていない方を対象に、入院中にワクチン接種を行っています。その際のワクチンは「風しん単独ワクチン」、または「麻疹風しん（MR）ワクチン」のどちらかを ご本人が選択しています。接種後にワクチンLot Noシールをお渡ししていますので、母子手帳の備考欄等に貼付してあるシールをご確認ください。

【麻疹ワクチン接種状況】

| 生まれ | 予防接種 | 対策 |
|--------------------------|-------------------|-------------------|
| ～1972年9月30日 | 未接種の可能性 | 感染歴ある人以外 2回接種を |
| 1972年10月1日～ 1990年4月1日 | 1回 (追加接種措置対象外) | 1回のみの場合 追加接種を |
| 1990年4月2日～ 2000年4月1日 | 1回 (追加接種措置対象) | 1回のみの場合 追加接種を |
| 2000年4月2日～ | 2回 | 2回未完了なら接種を |